

ベビーマッサージベーシック講座 ケーススタディルール

受講生が試験時にケーススタディ報告書を正しく提出できるよう、担当講師は授業の際に説明してください。

▶提出に関して…実技試験合格後、試験官へ郵送。

▶提出内容…<ケース1組につき以下を提出>

- ・クライアントプロフィール
- ・ケーススタディ開催報告書（2開催分）
- ・まとめ

※1組ずつ左上にホッチキス留めをする

▶ルール

<対象者>…2ケース

- ・0歳～1歳6ヶ月までの赤ちゃんとそのママを対象とする。
- ・2ケースは必ず赤ちゃん和妈妈で行う。妊婦を対象とする場合は、2ケース以上ママと赤ちゃんを対象としたレッスンを行っていること。
- ・家族、ベビーマッサージベーシック有資格者、受講中の方をケースモデルにするのは不可。

<添付写真について>

- ・日付け入りの写真とする(日付の手書きは不可)
 - ・お教室の内容や様子がわかる写真とする(赤ちゃんのオムツ・服着用不可)
- ※親子と先生とお人形が写っていること
- ・記念写真のような内容は不可
 - ・写真はレポートに貼り付ける

<開催回数・日程について>

- ・1ケースにつき継続の親子に全3回開催する。（2ケース×3回=合計6回）
※1回の教室に2組以上の親子が参加しても1カウントとする。
- ・開催の間隔は中2日以上あけ、1ヶ月以内に行うこと。
※その間、家庭でも実践してもらうように促す。

▶その他

- ・全てのケーススタディについて、1回目試験日より6ヶ月以上前のケーススタディは無効とする。
(例) Aさん1回目…6ヶ月3日前に開催/Bさん1回目…5ヶ月15日前に開催/
Cさん1回目…5ヶ月前に開催
※この場合はBさん、Cさんは有効、Aさんは無効となる。
- ・報告書に不備があった場合、試験に合格してもケーススタディを再提出するまでディプロマの発行、ライセンスの発行を見合わせる。